

記入例

査読付き論文、かつ5年以内のものを記載する。博士論文がある場合は、出版年によらず最初に記載してください。

研究業績【A. 論文＝審査付論文】

学術雑誌等に発表した学術研究論文・学術研究著書等のうち最近5カ年のものを現在からさかのぼって記入する。

忘れず記入してください

氏名 法政 太郎

(番号) 著者 (原則として本人を含め全員を記入する), 題名, 学術雑誌等の名称, 巻, ページーページ, 発表年 (西暦) (以上の各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えても可)
 概要 (200 字程度以内; 兼任教員の場合には不要)

(1) 博士論文
 法政太郎「○○○○○における△△△△の□□□□□について」、○○大学、2000年

(概要)

(2) Hosei, T., ○○○, ☆☆☆☆, Studies on △△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△, Journal of ××××, 12, 34-56 (2016)

著者は原則、本人を含め全員を記載

(概要)

(3) ○○○○, ☆☆☆☆, 法政太郎, △△△△△△の□□□□□□における○○○○○○○について, ××××学会誌, 78, 90-100 (2015)

著者複数の論文では、本人部分に下線を引く

(概要)

(4)

現在からさかのぼる順に過去5年分の主要論文、コンペの作品などを記載

法政大学理工学部・生命科学部・理工学研究科共通

用紙が不足した場合、同フォーマットで必要分を付け足して記載してください

研究業績【B. その他】

Aの書式で記載した以外の論文(過去5年を超えるもの)、学会発表、国際会議での発表などを記入

【A】で挙げた以外の重要な学術論文、学会講演、国際会議等で講演した論文・報告、著書等のうち重要なもの20件以内を、現在からさかのぼって記入する。

氏名 法政 太郎 忘れず記入してください

(番号) 著者 (原則として本人を含め全員を記入する), 題名 (論文・報告・講演等の名称), 学協会誌・発表学会・会議・発行所等の名称, 巻, ページ-ページ (学術雑誌), 発表年 (西暦), 論文・著書・学会講演の別, (査読付きの場合は (査読付) と付記する)
(以上の各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えても可)

- (1) 法政太郎,, ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○の研究, ○○○○○学会, 東京 (2016) 学会講演.
- (2) 法政太郎, ×××××××××××××××××××について, ×××出版 (2015) 著書.
- (3) Hosei, T., ○○○, Analysis of, International conference on ×××, London, UK (2015) 国際会議 (査読付).
- (4) ×の解析, ××××学会誌, 12, 31-40 (2009) 論文 (査読付).
- (5) ○○○, Hosei, T., Studies on △△△△△△△△△△, Journal of △△△△, 45, 123-134 (2008) 論文 (査読付).
- (6)

著者複数の論文では、本人部分に下線を引く

現在からさかのぼる順に、論文・著書・学会講演の別を査読も含めて記載

用紙が不足した場合、同フォーマットで必要分を付け足して記載してください